

旭硝子財団 2021年度採択（2020年度募集） 国内研究助成プログラムの概要

- 国内研究助成の2020年度の募集は、下記①②③④ のプログラムについて実施します。
公募するプログラムは ①と ②で、募集対象分野は ①は[化学・生命][物理・情報]、
②は[建築・都市][人文・社会科学][環境フィールド研究]です。
- 応募に関する詳細は、[当財団ホームページにて6月中旬](#)に公開します。

【応募の締切】

◎締切時期は、プログラムごとに異なるのでご注意ください(2020年8～9月)

【応募の資格と制限】

- ◎主たる勤務先が国内の大学とその附置研究所、大学共同利用機関、高等専門学校の常勤の研究者
- ◎当財団の複数のプログラムに、同時に応募することはできません
- ◎当財団から研究助成を受けている期間中は、新たな応募を行うことはできません

①【研究奨励】

若手研究者による基礎的・萌芽的な研究提案を支援します。(募集する研究領域が例示されます)
1975年以降生まれ

化学・生命分野

- ◎助成額:200万円以内/件
- ◎研究期間:1～2年間

物理・情報分野

- ◎助成額:200万円以内/件
- ◎研究期間:1～2年間

50件程度採択

※応募可能な方には、当財団から通知します

【継続型グラント】

過去3年間に旭硝子財団からの助成研究を終了した研究者が対象です。

3

若手継続グラント

将来有望な研究者を選抜し、研究助成を行います。

1974年以降生まれ

- ◎助成額:(実験研究)600万円以内/件
(調査研究)300万円以内/件
- ◎研究期間:3年間

5件程度採択

4

ステップアップ助成

将来有望な研究テーマを選抜し、研究助成を行います。

応募年齢制限はありません

- ◎助成額:(実験研究)800～1,400万円/件
(調査研究)500万円以内/件
- ◎研究期間:3～4年間

5件程度採択

※建築・都市分野、人文・社会科学分野の継続型グラントの募集は2022年度で終了予定です。

②【サステイナブルな未来への研究助成】

持続可能な社会の実現や地球環境問題の解決を目指した研究提案を支援します。(募集する研究領域が例示されます)
提案研究コースの採択実績がなくとも、発展研究コースに応募できます。

建築・都市分野

人間生活の歴史と現状、将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究。

人文・社会科学分野

持続可能な社会の実現に向けた人文・社会科学的な研究。

環境フィールド研究分野

自然と人との良好な関係の維持・構築に資するフィールド調査を中心とする研究。

提案研究

基礎的・萌芽的研究を中心として広く研究者のアイデア提案を支援するコース
1975年以降生まれ

- ◎助成額:50～150万円/件
- ◎研究期間:1～2年間

- ◎助成額:50～100万円/件
- ◎研究期間:1～2年間

- ◎助成額:50～100万円/件
- ◎研究期間:1～2年間

15件程度採択

発展研究

基礎的な研究の成果をもとに、さらに発展させる研究を支援するコース

- ◎助成額:200～400万円/件
- ◎研究期間:2～4年間

- ◎助成額:200～300万円/件
- ◎研究期間:2～4年間

- ◎助成額:200～400万円/件
- ◎研究期間:2～4年間

10件程度採択

※採択件数は、応募状況により調整することがあります。